

アセチルサリチル酸デアセチル化酵素

Cat. No. EXWM-3483

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 EC 3.1.1.1 (カルボキシルエステラーゼ)、EC 3.1.1.2 (アリルエステラーゼ)、EC 3.1.1.7 (アセチルコリンエステラーゼ) または EC 3.1.1.8 (コリンエステラーゼ) とは同一ではありません。肝細胞質酵素の活性はアリルアルコールのアセチルエステルで最も高く、チオエステルも加水分解されます。ミクロソーム酵素は他のいくつかの負に帯電したエステルも加水分解し、長鎖アルコールとのサリチル酸エステルに〇して最も高い活性を示します。

別名 アスピリンエステラーゼ; アスピリンエステラーゼ; アセチルサリチル酸エステラーゼ; アスピリンヒドロラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.1.55

CAS登録番号 87348-04-7

反応 $\text{アセチルサリチル酸塩} + \text{H}_2\text{O} = \text{サリチル酸塩} + \text{アセテート}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〇9週間です。ご要望に〇じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。